

歳出決算額

165億6,286万1千円
(前年度比 12億2,341万5千円増)

市民の皆さん1人当りに使われたお金は30万1,933円です。
(平成22年3月末 住民基本台帳人口54,856人)

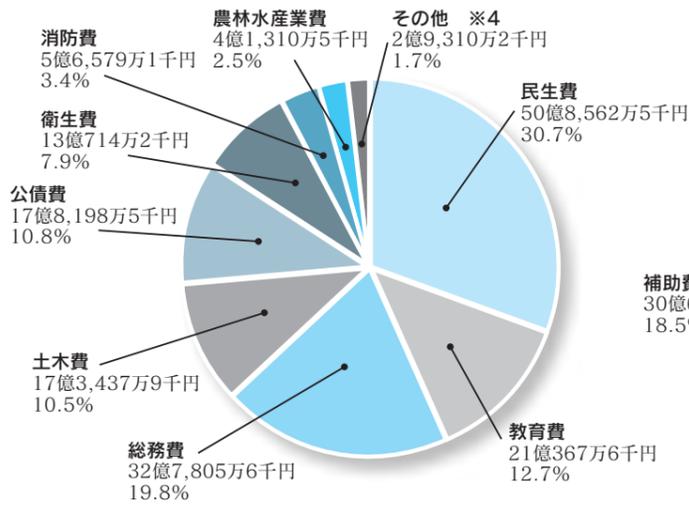


一般会計決算の状況

決算収支の状況は、歳入総額172億2,566万3千円、歳出総額は165億6,286万1千円となりました。

歳入から歳出を差し引いた6億6,280万2千円から、翌年度へ繰り越す事業の財源6,859万円を差し引いたものが実質収支額となります。平成21年度の実質収支額は5億9,421万2千円(前年度比4億8,075万4千円・44.7%減)の黒字となりました。このうち3億円を財政調整基金に積み立てます。

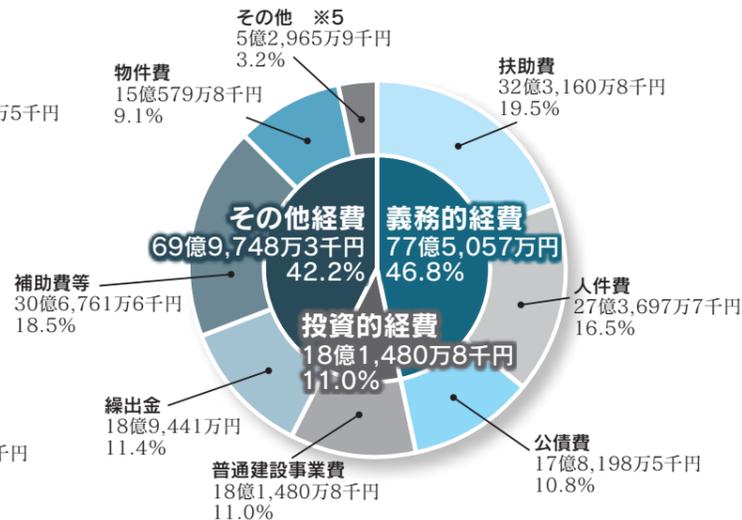
目的別内訳



※4 その他の内訳(歳出総額を100%とした場合)

- 議会費 1億8,117万6千円(1.1%)
- 商工費 1億611万4千円(0.6%)
- 労働費 581万2千円(0.03%)

性質別内訳



※5 その他の内訳(歳出総額を100%とした場合)

- 積立金 3億9,303万5千円(2.4%)
- 維持補修費 1億2,495万6千円(0.8%)
- 投資及び出資金・貸付金 1,166万8千円(0.1%)

特別会計・企業会計の決算

『特別会計』とは、保険料など税金以外の特定の収入がある会計をいいます。

『公営企業会計』とは、一般の会社のように独自の収入で経費をまかなう会計をいいます。

特別会計	歳入(A)	歳出(B)	翌年度へ繰り越すべき財源(C)	実質収支(A)-(B)-(C)
国民健康保険特別会計	53億1,822万6,486円	51億1,105万9,993円		2億716万6,493円
老人保健特別会計	3,216万5,332円	524万9,313円		2,691万6,019円
後期高齢者医療特別会計	4億1,869万4,911円	4億1,174万3,754円		695万1,157円
介護保険特別会計	29億6,981万9,089円	29億1,689万134円		5,292万8,955円
下水道特別会計	18億6,352万3,296円	17億9,895万6,168円	700万円	5,756万7,128円
農業集落排水特別会計	8,695万2,321円	8,409万6,220円		285万6,101円
公営企業会計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業会計	7億3,424万7,419円	5億3,488万2,178円	6,788万6,545円	3億101万8,228円
工業用水道事業会計	4,242万5,835円	4,243万755円	69万1,740円	69万1,740円

歳入決算額

172億2,566万3千円
(前年度比 7億7,374万8千円増)

